

轟 と ど ろ

平成20年11月28日

11月号

ホームページが2ヶ月で500アクセス達成！！

9月の下旬に全面リニューアルした本校のホームページが、全国からのアクセス数が2ヶ月で500を超えました。これは、本校の教育情報の公開を目的として取り組んでいますが、保護者や教育関係者は勿論のこと、本校卒業生や全国から多くの方々にご覧いただいていることに有り難く思います。可能な限り一週間内の更新をいたしますが、中には大切な「お知らせ」もありますので、保護者の方は時々アクセスしていただくことをお勧めします。

平家の里で写生大会を実施



4日(火)に紅葉真っ盛りの「平家の里」で写生大会を開催しました。五家荘の紅葉は、台風等の影響が少なかったこともあり、それはそれは見事なものでした。紅葉の最高のこの時期に学校を出かけ、目の前で繰り広げられる自然の素晴らしさを子どもたちの心とキャンパスにしっかりと描かれたものと思います。作品は泉文化祭りや2学期授業参観で展示しますので是非ご覧ください

スリーデーマーチ親子御池登山に挑戦



先日遭難のあった国見岳を左手に山の尾根を右手に登ると、白鳥山の御池に到達します。眼下には絶景が広がり、途中は落葉が敷き詰められた登山道にはサルノコシカケやシメジなどのキノコ類が時々見られます。一の池の荘厳さ、神秘的な御池には感動・感動の連続。ふるさとの自然の素晴らしさに参加者全員が大満足でした。

校長コラム

14日に開催したスリーデーマーチの親子御池登山は、最高の天気恵まれ子どもにとっても大人にとっても感動の連続でした。山に詳しい村川千代次さんに先導案内をお願いしたルートには、眼下に広がる山々に囲まれて落ち葉を踏みしめながらの登山道に日ごろ見えない発見が続きます。途中、ま新しい猪のぬた場やキノコそして風による巨大な倒木等を見ながら山頂に近づくとき突然現れる「一の池」は、あたり一面カルデラ状の広大で急な窪地となっており、一枚岩が空に向かって屏風状にそびえ立っています。一瞬、神様の聖域に侵入したかのような錯覚さえ起こすほどで、そこは冷たく清らかな空気が漂い神秘的な光景が目の前に広がります。さらに先へ進めば、光景は一変してコケが一面繁茂する「御池(みいけ)」に到着します。足下の土はとても軟らかく油断すると、膝まで埋まってしまう。一の池でお弁当を食べていると「また今度ゆっくり時間をかけて登りたいね。」という声が聞かれるほど最高の場所でした。私たちは、ややもすると町なかのシティとか遊園地等お金がかかってしまうものに目を向けがちですが、身近な五家荘の人・自然・文化をしっかりと見つめる活動を進めていけば、一層ふるさとの良さに気づき、関わり、守りながら後世に引き継ぐ人が必ず育つと確信したところです。

鏡小学校との交流学习で最高の成果が



18日(火)に鏡小学校で交流学习会を開催しました。これは、本校児童が通常では体験できない同学年多人数での授業に参加し、交流は勿論のこと、いろんな考え等に接しながら、その中で自分の力を発揮する機会とすることを目的としています。鏡小学校の先生方や子どもたちの温かい対応で本校児童はのびのびと活動している姿を見て、胸が熱くなりました。

学校に畑ができたことをご存じですか？



10月中旬にプール奥に畑を造成しました。現在、子どもたちの手でブロッコリー苗植と大根の種まきが行われ、順調に生育しています。

先日、高学年児童を中心に鹿よけ防護ネットを設置し、スリーデーマーチに参加いただいたお父さん方のご協力ですっかりと杭が打たれ最高の畑ができました。これから自給自足を体験させ、自分たちが食べる給食の一食材になればと期待しています。

6年生、史跡巡りで郷土の歴史を学ぶ

27日(木)に泉町内の6年生22名は、石匠館(東陽町)・明言院(興善寺町)・八代神社(妙見町)・市立博物館(西松江城町)大梢樋門(鏡町)など八代市内の史跡を訪ね、八代の歴史と先人の努力を学びました。本行事は、八代市教育委員会が市内の児童に八代市の歴史と文化理解のために予算化しているもので、内容も大変充実しています。見学態度が良いと賞賛されました。

